

授業科目名	心理学概論
科目番号	CB23481
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1・2 年次
時間割	通年集中
担当教員	庄司 一子
授業概要	心理学は人の心と行動の原理、法則、心と行動の関係を探求する学問である。人はどのように考え、感じ、行動するのか、またなぜそのように考え、感じ、行動するようになるのか。それを探求し解明する学問である。さらに心理学はその解明のために科学的であることを志向しているが同時に、より人の心に寄り添って深く探究する様々な方法も取り入れている。心理学が解明しようとしていることは、人はどのように育ち、成り立ち、変化するのかという教育学が明らかにしようとしていることと深くつながっている。本講義は教育学と深くかかわる視点から、心理学をわかりやすく概説する。
備考	原則として、教員免許状取得予定者に限る。 西暦奇数年度開講。 対面
授業方法	講義
学位プログラム・コンピテンスとの関係	学校教育における児童生徒の発達の姿、学習のメカニズムの理解、指導と学習の関係、人格の形成、児童生徒のメンタルヘルスと教育における援助、に関する知識と援助技術をみにつけることができる。
授業の到達目標（学修成果）	心理学とはどういう学問かについて大まかに理解している。 こころ、人の成り立ち（育ち）について理解している。 人の学びについて理解している。 人やこころの援助方法について理解している。
授業計画	心理学は人の心と行動の原理、法則、心と行動の関係を探求する学問である。人はどのように考え、感じ、行動するのか、またなぜそのように考え、感じ、行動するようになるのか。それを探求し解明する学問である。さらに心理学はその解明のために科学的であることを志向しているが同時に、より人の心に寄り添って深く探究する様々な方法も取り入れている。心理学が解明しようとしていることは、人はどのように育ち、成り立ち、変化するのかという教育学が明らかにしようとしていることと深くつながっている。本講義は教育学と深くかかわる視点から、心理学をわかりやすく概説する。 第1回 こころとは何か 第2回 心理学のなりたち 第3回 人はいかに育つのか、おとなになるということ 第4回 人はいかに学ぶのか 第5回 意欲と動機づけ 第6回 こころを測るということ 第7回 人と家族、学校、社会とのかかわり 第8回 性格、人格、個性のなりたちの理解 第9回 人が悩み病むということ。その意味。 第10回 心理学と教育とのかかわり。心理学のゆくえ 第11回 定期試験
成績評価方法	評価方法：授業への参加、授業への参加態度、授業中の提出物、期末試験の成績 これらを総合的に評価する。 割合：試験の成績80%、授業後の提出物10%、授業出席状況10% 評価基準：授業への参加が70%以上であることが単位認定の前提条件。その上で条件が満

成績評価方法	たされた場合、上記割合で成績を総合的に評価する。
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	学生は適宜出された課題について、事前と事後の準備を求められる。
教材・参考文献・配付資料等	適宜関係資料を配布する。
オフィスアワー等（連絡先含む）	木曜 15時～16時半
その他（受講生にのぞむことや受講上の注意点等）	
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー（TF）・ティーチングアシスタント（TA）	
キーワード	